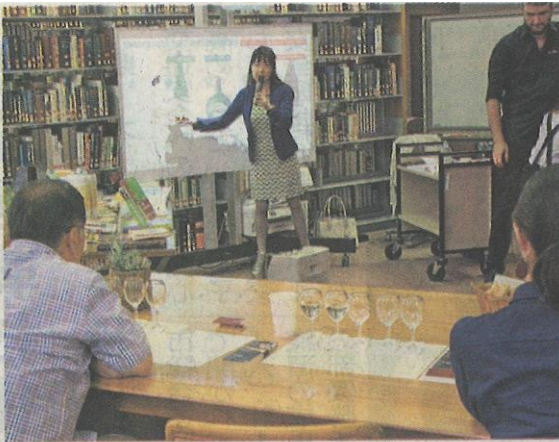


独ワイン見分け方指南

レーゼニスト
能勢さん 筑波学院大で市民講座

ワインについて学ぶ特別公開講座が6月30日、筑波学院大学（大島慎子学長、つくば市吾妻）の付属図書館で開かれた。ドイツの食文化を紹介するレーゼニスト（ソムリエ）で、ワインなどの輸入販売商社代表を務める能勢王紀子さんが講師を務め、参加者らに「良いワインの見分け方」などを伝えた。

講座のタイトルは「ワインの真実を探る〜天才ワイン醸造家から学ぶワインの味」。能勢さんはドイツで造られるワインの代表的品種を紹介し、気候が影響するテイストの特徴の話なども披露。天才ワイン醸造家が造るワインと、手頃な価格で一般的に売られているワインの違いなどについて解説した。



受講者にワインの説明をする能勢王紀子さん（中央）＝つくば市吾妻の筑波学院大生涯学びつづけ

る」をテーマに、市民に広く学ぶ機会を提供しよう」と、公開講座「コミュニティカレッジ」を開いている。同大の教員、非常勤講師らから多彩な講義を受けられ、子どもからお年寄りまで広く学ぶことができる。能勢さんのワイン講座は7月21日にも同所で開かれる（定員15人）。問い合わせは同大コミュニティカレッジ係 ☎029（858）6341。（高阿田総司）